



チューリップ七分開花 花壇は色鮮やかに

園内にはチューリップの甘い香りが漂っています



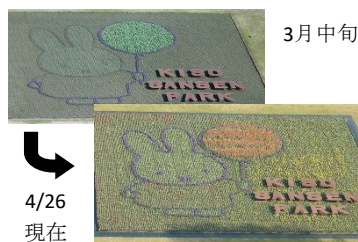
3月26日午前 撮影

岐阜県海津市の春の風物詩 - チューリップは、近頃の慈雨もあって開花が進み、七分咲き程度となりました。大花壇は、遅咲きの箇所は緑色を残しつつも鮮やかに彩られてきております。

メインの大花壇は 例年より若干早い開花状況となっており、木曾三川の川の流れを表現した青いムスカリは見頃、チューリップは見頃となった品種も数多くあります。大花壇全体が彩られる見ごろは、4/1～4月10日頃と見込まれ、まもなくです。

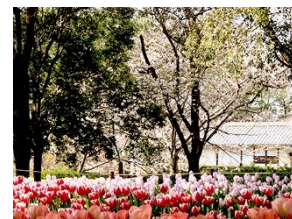
チューリップがミッフィーの絵となる「花絵花壇」は3割程度

花咲いてくるとがミッフィーの絵が浮かび上がってくる「花絵花壇」は、こちらに植えているチューリップの上記の大花壇に比べて若干遅く見頃を迎えます。ミッフィーの絵をはっきりと楽しめるのは、現在のところ4月上旬と見込まれております。



チューリップの先にはソメイヨシノが咲いてきました。

チューリップが一面に咲く大花壇の先には、桜（ソメイヨシノ）が咲いてきました。現在は咲き始めで、天候にもよりますが、来週には見頃をむかえると見込まれます。チューリップと桜を一度に楽しむことができ、春の訪れを感じられます。



園内の南ゾーンでは、カラフルなビオラも見頃を迎えています。



@kisosansenkoen



国営木曾三川公園

問合せ先

木曾三川公園管理センター
企画業務課企画係 和田・松田・石原
0584-54-5531